



公孫樹

知恵を出せ

汗を出せ

そして鍛えよう

令和6年1月25日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

新年最初の学校だよりではありますが、この場をお借りして1月1日に発生した能登半島地震、2日の羽田空港における航空機事故等により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、いよいよ令和5年度3学期が始まりました。実質2か月間の短い学期ですが、1年の締めくくり、そして来年度のスタートに備えるとても大切な学期です。生徒、教職員力を合わせて頑張りますのでよろしくお願いいたします。

第3学期始業式

～「有終の美」について話しました～

2学期の終業式で「3学期は次の学年の0学期」という話をしました。今日は、3学期始業式にあたり、「有終の美」について話をします。

「有終」の「ゆう」は「有る」という漢字、「しゅう」は「終わる」と言う漢字を書きます。つまり、終わりが有る、ということです。自分がやるべきことをしっかりやりきることの大切さを表した言葉です。

人間は何か新しいことに取り組もうとするときに最初は「よし、頑張るぞ。」と一生懸命取り組みます。しかし、だんだん気持ちが緩んできたり、「自分には無理だ」と弱気になったりして、取組が尻つぼみになり、まだ続けているのか、あるいは終わったのかがはっきりしなくなるということがあります。これでは、進級や卒業後の次の目標を立てることができませんし、新しいスタートを気持ちよく切ることができません。

一つ、例を紹介します。毎年お正月2日と3日に「箱根駅伝」があります。今年は青山学院大学が優勝しました。大会前の「駒澤大学が圧倒的に有利」の予想を覆す、見事な優勝でした。

青山学院大学の原晋監督は毎年大会前に「〇〇大作戦」というスローガンを掲げます。今年のスローガンは「負けてたまるか大作戦」でした。原監督と選手たちは「優勝」を目指して、1年間、選手に

よっては大学生生活4年間、努力を重ねてきたはずですが、「負けても仕方ない」という気持ちで大会に臨んでは不完全燃焼になってしまったことでしょう。「やり遂げる」気持ちを持ち、自分たちの力を精一杯出し切ったことが優勝、すなわち最高の「有終の美」につながったのだと思います。

今年度も実質2か月を残すのみとなりました。今年度の自分の目標、あるいは中学校生活の目標をもう一度振り返り、その実現に向けて最後まで頑張らしましょう。そして、しっかりと令和5年度の学校生活をやり遂げ、来年度に備えられる3学期にしましょう。

退任式と任命式

～リーダーの引継ぎを行いました～

1月17日（水）に以下のとおり退任式と任命式を行いました。

その1 令和5年度生徒会役員退任式

その2 令和5年度第3学期学級委員任命式

その3 令和6年度生徒会役員任命式

退任する令和5年度生徒会役員さんからは一人ずつ挨拶をもらいました。この1年間の活動を振り返りながらの心のこもった一言一言は大変素晴らしいものでした。学校全体のリーダーという重責を果たしてくれたことに感謝と敬意を表したいと思います。

続いての任命式では、私から3学期学級委員と

新生徒会役員に任命書を手渡し、新しいリーダーへの期待を述べるとともに、全生徒と教職員も一緒によりよい学校づくりのために協力しようと伝えました。



令和5年度生徒会役員の皆さん、ありがとうございました。

小中乗り入れ授業

～二小・三小にお伺いしました～

1月19日（金）に本校の教員が学区内小学校を訪問して授業を行う、「出前授業」を今年も実施しました。これは小山市小中学校全校で取り組んでいる「小中一貫教育」の一環として行ったものです。6年生を対象に実施することで、中学校の学習への理解を深め、4月の入学に備えてもらうことを目的としています。実施した授業は以下のとおりです。

二小・・・6年1組 音楽（担当：臼井）
 三小・・・6年1組 社会（担当：松本）
 6年2組 体育（担当：瀧口）

授業を受けた児童たちからは、「楽しかった」「わかりやすかった」「二中に入学するのが楽しみにになった」などの意見を多数いただきました。これからは小山二中学区内3校が連携・協力し、義務教育9年間を見通した教育活動の充実を図ってまいります。



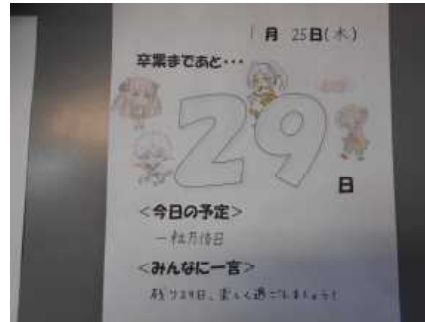
社会の授業の様子です。歴史上の人物についてクイズ形式で授業を行いました。

卒業へのカウントダウン

～中学校生活も残りわずかとなりました～

その1 カウントダウンカレンダー

3年生の教室に、残りの登校日数を示す生徒手作りの「カウントダウンカレンダー」が掲示されました。1枚1枚に「今日の予定」や「みんなに一言」が書かれています。どれも心温まる内容で、残された中学校生活を大切に過ごしたいという思いが感じられます。



可愛いイラストと一緒に今日の予定やコメントが添えられています。

その2 最後の定期テスト

1月19日（金）に3年生にとって最後の定期テストが行われました。中学校生活3年間で12回行われる定期テストの最終回です。年明けからは既に私立高校の入試が始まっていることもあり、どの生徒も真剣に取り組んでいました。



県立高校入試に合わせて1日で5教科を実施します。

給食週間

～毎日のおいしい給食に感謝して～

1月22日（月）からの1週間は「給食週間」でした。毎日いただいているおいしい給食に対する理解と感謝の気持ちを深めることを目的としています。本校の調理場は、美田中学校の分も含めて毎日約500食の給食を1名の学校栄養士と9名の調理員さんで作っています。1月24日（水）には「給食集会」を開き、日頃の感謝の気持ちを表しました。毎日の学校生活を影ながら支えてくださる方がたくさんいらっしゃることを学んだ、貴重な時間となりました。